



千束地区自治会連合会 発行  
 地域力推進千束地区委員会

編集長 土屋 光 一  
 事務局 電話 3726-4441

# 千束地区初の複合施設

開校百四十周年を迎えた赤松小学校の改築工事がいよいよ始まりました。

新しい施設は、赤松小学校と放課後ひろばだけでなく、ほかの施設も入る「複合施設」となる予定です。

地下1階には、千束特別出張所・放課後ひろば（学童保育）・地域包括支援センター・シニアステーション・地区備蓄倉庫が入ります。

また、1階には、赤松小学校の体育館や事務室等と放課後ひろば（放課後子ども教室）が、2階から4階には小学校の教室等とプールが配置される予定です。

工事は3月末から始まり、竣工は令和9年3月を予定しています。工事の詳しい予定は次ページの表のとおりです。

## 複合施設配置図

4階配置図(案)

室名	面積	概要
赤松小学校	約1,070㎡	普通教室、特別教室、プール等

3階配置図(案)

室名	面積	概要
赤松小学校	約1,328㎡	普通教室、特別教室等

2階配置図(案)

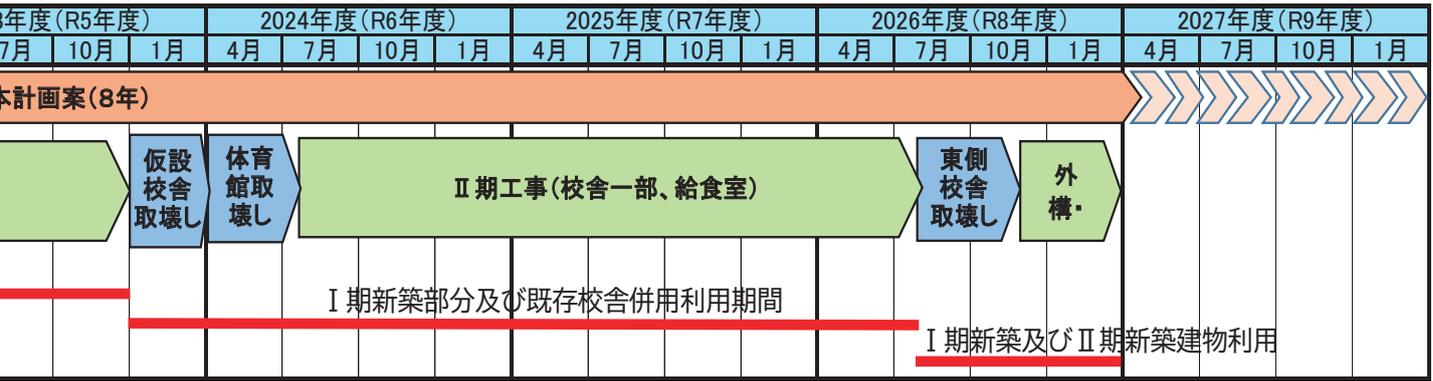
室名	面積	概要
赤松小学校	約1,858㎡	普通教室、特別教室、管理諸室等

1階配置図(案)

室名	面積	概要
赤松小学校	約2,541㎡	アリーナ、管理諸室、地域開放諸室等、
放課後ひろば	放課後子ども教室	放課後子ども教室の利用者が、室内遊び・読書・学習などを行う場
	その他	倉庫、トイレ等、

地下1階配置(案)

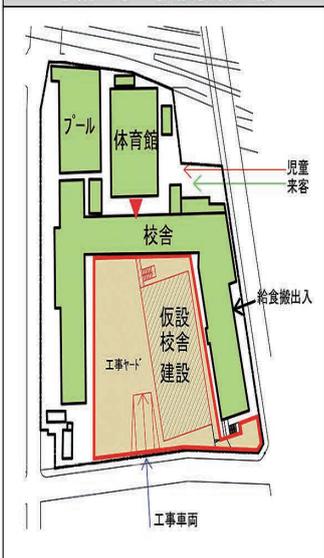
室名	面積	概要
千束特別出張所	①事務室	行政サービス、地域拠点機能、
	②大会議室	
	③小会議室	
放課後ひろば	①第一学童保育室	学童保育の利用者がおやつを食べたり、自主学習や静かな活動を行う生活と遊びの場、
	②第二学童保育室	
	③学童保育多目的室	
地域包括支援センター(高齢者の総合相談窓口)シニアステーション	①高齢者利用施設	高齢者の元気維持・介護予防、各種講座等支援を行う
	②事務室	
地区備蓄倉庫	約150㎡	防災拠点機能の強化(学校避難所との連携等)



工事中の配置計画について (案)

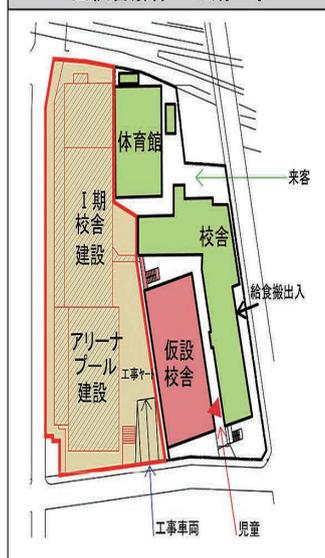
STEP. 1 R2年4月～R2年12月(約9か月)

準備工事～仮設校舎建設



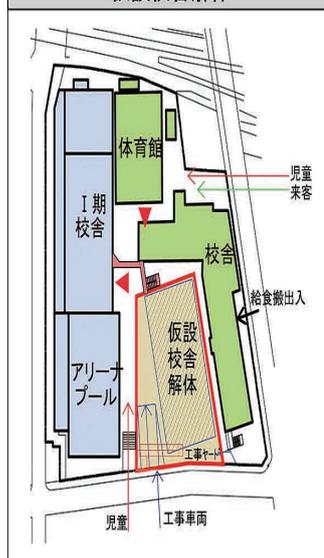
STEP. 2 R3年1月～R5年12月(約3年)

西校舎解体～Ⅰ期工事



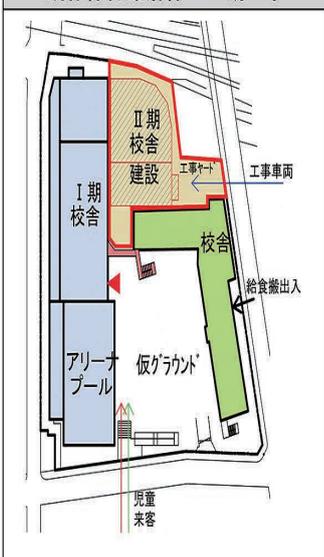
STEP. 3 R6年1月～R6年3月(約3か月)

仮設校舎解体



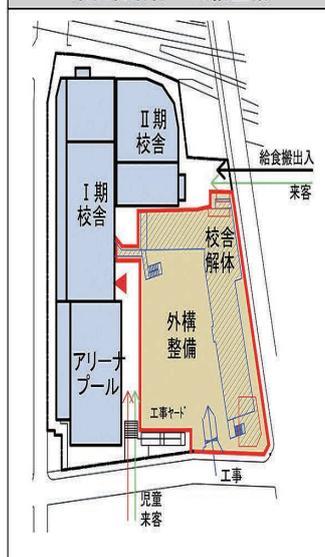
STEP. 4 R6年4月～R8年8月(約2年5か月)

既存体育館解体～Ⅱ期工事



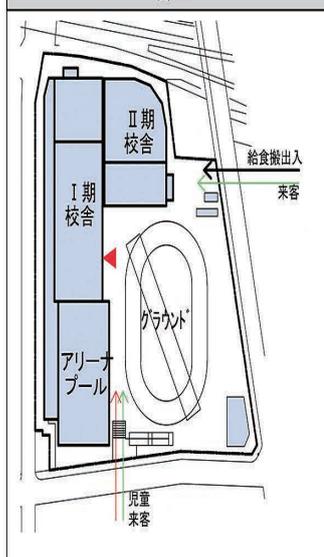
STEP. 5 R8年9月～R9年3月(約7か月)

東校舎解体～外構整備



STEP. 6 R9年4月～

竣工



【凡例】

- 青 新築建物
- 赤 仮設建物
- 緑 既存建物
- ◀ 校舎入口
- 〇 工事ヤード

工程	2019年度(R元年度)				2020年度(R2年度)				2021年度(R3年度)				2022年度(R4年度)				2023	
	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	
																		基本
	実施設計				準備	仮設校舎建設	擁壁工事・西側校舎取壊し		I期工事(校舎一部、アリーナ、プール)									
	仮設校舎及び既存校舎併用利用期間:約3年																	

※建物の配置や面積、スケジュールについては、実施設計にて詳細な検討を行うため変更する可能性がある。

地域ふれあいの会は、千束地区にお住まいの65歳以上の方を対象に、高齢者同士の交流を目的として年6回活動しています。平成15年に活動を開始し、令和2年で活動18年目を迎えます。

### 地域を担う方 ⑤ 地域ふれあいの会

**地域の皆さまへ**  
 昨年十一月に行われた、地域住民に対する説明会では、「完成後の複合施設は、どのくらい便利になるのか?」「工事期間中、子どもたちの活動はどうなるのか?」「工事期間中の地域住民の安心、安全は守られるのか?」などさまざまな質問が寄せられました。詳細は、赤松小学校のホームページに掲載されていますので、ご覧ください。



防災講演会

した。令和元年10月には、記念すべき第100回目の会を開催しました。  
 地域ふれあいの会実行委員会、千束地区の自治会町会役員、民生委員児童委員及び地域包括支援センター職員により構成され、毎回趣向をこらした催しを企画しています。  
 高齢者の生活に役立つ各種講演会や音楽鑑賞会などの催しを開催しています。毎回、お茶とお菓子を食べながらおしゃべりする時間と、軽い体操で身体を動かすリラックスタイムを設け、参加される皆さん同士の交流につながっています。



ヴァイオリンの演奏会

**十八年をむかえて**  
 地域ふれあいの会実行委員長  
**金垣 榮**  
 年をとっても自分の住んでいる地域で元気に楽しく暮らしていくためにお役にたてばということ、「地域ふれあいの会」は続いています。  
 先日の会でたまたま隣り合った初対面の方同士でお話していたら、なんと二人は同郷で生まれ年も同じということでお話しは大いにもりあがって再会を約していらっやいました。



リラックスタイム

ヴァイオリン、津軽三味線、マンドリン合奏、童謡、シャンソン等々の音楽会、洗足池に集まる野鳥のはなし、年一回は防災について、高齢者の栄養の話し等々、演芸も講演もなるべくこの地区に住んでいる方や区役所の関係の方をお願いしています。



水彩画クラブ 90

『水彩画クラブ、90』のネーム由来は確認出来ていないが、想定の中では会の発足が1990年か、そして会員が90才まで元気にやって行こうとの事か。他の絵のサークルと違い圧倒的に男性が多く当地域の男性は絵心があり、やさしい方が多い。会は、同志の心よい関わりを持ち、技術の向上をしなが

水彩画クラブ 90

わたしの仲間

その10

又絵は個性的な表現が出来、色付けも楽しい。

月2回の実施で1回は都内及び周辺で写生を行い、もう1回は石川町文化センターの教室で、材料はその都度変化あるが、季節のお花、人形、家庭の備品、人物(モデル)、野菜、魚、く

だもの等である。ジッと見つめて、スケッチしていると、その物が何を求めて描いて欲しいか感じて来る。

以上我々の月間予定であるが、興味を持たれた方はご一緒にどうですか。



千束地区管内の数字		
人 口	男	11,673人
	女	13,343人
	計	25,016人
世帯	13,661世帯	

令和2年4月1日現在

編集後記

地域情報紙「ふるさと千束」が今回で第60号になりました。平成2年11月3日の第1号から丁度30年で達成することができました。この間多くの方々からご尽力いただいたことに改めて感謝申し上げます。そして、今後も宜しくお願い致します。

今号では、昨年11月に開校140周年を迎えた、赤松小学校の改築工事をメインテーマに取り上げました。一面トップの見出しに「千束地区初の複合施設」とあり、複数の公共施設と同居することが一番の特色です。又、工事期間が長いこともありま

す。 工事の安全と、無事に終了することを祈りつつ、新しい時代の地域拠点の誕生を心待ちにしています。

また、新型コロナウイルスの流行が心配されるころです。読者の皆さまのご健康をお祈りします。

K・O 記